

「PF ニュース」からのお知らせ

平成 24 年度からの PF-UA の発足に伴い、PF ニュースはウェブが主体となりましたが、引き続きご愛読を賜り感謝致します。今後も新しい企画記事の連載など誌面の充実につとめ、PF ニュースをより魅力あるものにしていきます。昨年リニューアルした PF ニュースウェブページには、冊子版では白黒となっている図等もオリジナルのカラーのものを掲載しています。ウェブ版もお楽しみ頂ければと思います。

ウェブ掲載時にはメールでお知らせするシステムも運用しています。希望される方は、どうぞご登録下さい。PF ニュースウェブページにフォームを掲載しています（※ KEK の共同利用者支援システムでユーザー登録をされた皆様には、PF メルマガが配信され、そちらにも PF News 発行のお知らせが載りますので、その方はお知らせメールの登録は必要ありません）。

PF ニュース編集委員一同

投稿のお願い

【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、修士論文等、どうぞご投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

詳細は事務局または PF ニュース HP をご覧下さい。

宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所 放射光科学研究施設内
PF ニュース編集委員会事務局
TEL : 029-864-5196 FAX : 029-864-3202
E-mail : pf-news@pfqst.kek.jp
URL : <http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/>

編集後記

私にとって、雑誌の編集委員を初めて務めさせていただいたのが、この PF ニュースでした。もう少しで任期が終わってしまいましたが、編集委員会のあたたかい雰囲気といえますか、少しでも読者の皆様の役に立つようにという姿勢は勉強になりました。恥ずかしながら自分の研究のことしか考えていなかった私ですが、今後はコミュニティーの役に立っていききたいという視点が持てるようになりました。私にとっては KEK では KENS にお世話になったのが先で修士の学生の頃からです。PF はポストク時代、その後、助教になって PF-AR のユーザーになりました。20 代の頃は毎年自分の誕生日を KEK での実験中にひそかに迎えて、結局丸一日実験していて、誰にも祝ってもらえないという悲しい学生時代を過ごしました。海外の施設に行きますと、グループのリーダーの先生は、学生などグループメンバーの誕生日だけは忘れないように気を付けていて、必ずお祝いのメッセージを送っているのが印象的でした。出張実験の夕食の際にでも、誕生日おめでとうなどと言ってもらえたら、当時の私ならやる気 100 倍です。そんな暖かい心遣いのできるようなリーダーに、将来はなりたいたいなと思います。(A.C.)

平成 25 年度 PF ニュース編集委員

委員長	岡林 潤	東京大学スペクトル化学研究センター			
副委員長	阿部 仁	物質構造科学研究所			
委員	足立 純一	物質構造科学研究所	安達 成彦	物質構造科学研究所	
	宇佐美徳子	物質構造科学研究所	小野 寛太	物質構造科学研究所	
	帯名 崇	加速器研究施設	杉山 弘	物質構造科学研究所	
	田中 万也	広島大学サステナブル・ ディベロップメント実践研究センター	千葉 文野	慶應義塾大学理工学部	
	辻 淳一	(株) 東レリサーチセンター	長江 雅倫	理化学研究所基幹研究所	
	原田 雅史	奈良女子大学生生活環境学部	深谷 有喜	日本原子力研究開発機構	
	山崎 裕一	物質構造科学研究所	山本 勝宏	名古屋工業大学大学院工学研究科	
事務局	高橋 良美	物質構造科学研究所			